

エシカル通信

人や社会、地球環境、地域に配慮した消費
毎日の暮らしの中でできること

昨年度から、生活の中にエシカル消費を取り入れるヒントを楽しく学ぶ「エコカフェ講座」(@りんご並木のエコハウス)を開催してきました。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、しばらく開催を見合わせておりましたが、感染防止対策を徹底して7月18日(土)に行いました。

第1回 令和2年7月18日(土) 参加者10名 ちよこっとエシカル~ミツロウエコラップを作ろう~

*****「ミツロウエコラップ」って?*****

コットンの布にミツロウ(ミツバチが巣をつくるために分泌するロウ)をしみこませた自然素材の布ラップです。ビニール製のラップの代わりにお皿や容器をカバーしたり、おにぎりやサンドイッチを包んだり、野菜や果物を包んで冷蔵保存したりと、使い方は様々。何度も繰り返し使え、プラスチックごみを減らすことができ、環境にもやさしいです。

講師はオーガニック生活
雑貨 Wildtree(@伊那市)
オーナー平賀裕子さん



ミツロウを採取する工程、エコラップの使い方、生活の中にエシカル消費を取り入れるヒントをお聞きしました

こちらがドロップス
タイプのミツロウ



布の上にミツロウを
均等に並べます



クッキングシートにはさんで
アイロンをかけます



ロウを均等にのばします



布を引き上げて
溶けた
ロウを乾かします



できあがり♪
簡単に楽しく作れました!



お茶わんで試してみました
ぴったりくっつきます!

参加者のみなさんの感想

想像していたよりも簡単にできたので、また家でも作ってみたいと思います。環境についてのお話が、自分が心地よく暮らすことを前提に、できることをやるという考え方が良いなと思いました。

はじめての経験でした。講師のお話を聞いて、ハチの巣がむだなく使われることを知りました。

エコラップ(ミツロウラップ)は前から興味があったので、今日から使い始められて嬉しいです。

第2回エコカフェ講座のご案内

エシカルコラム テーマ【ローリングストック】

日時: 令和2年9月19日(土)
9:00~12:00

会場: 飯田勤労者福祉センター
地球にも自分にもいいことはじめよう!
「エコ美活&エシカル消費」しましょう、
をテーマに学びます。ヨガ体験、身近なエネルギーのお話、飯田市エコライフコーディネーター絹代さんのお話の3本立てです。ぜひご参加ください
お申込み: 飯田市環境モデル都市推進課
電話 0265-22-4511(内線 3474)

地震や豪雨など日本各地で度々災害が発生しています。災害が起こると食料品の確保が最優先されます。「保存食を備蓄している!」という方は多いと思いますが、いざという時に賞味期限が切れていたり、温めなければ食べられず、食事にありつけなかったということもあります。保存食を備蓄することも大切ですが、日常の中に食糧備蓄を取り込むという考え方があります。普段から少し多めに食材や加工食品を買う→古いものから順に使う→使った分だけ買い足す、この繰り返しをローリングストックと言います。ポイントは日常生活で消費しながら備蓄することです。また、災害時はガスや水道などのライフラインがストップする場合があります。そんなときに役立つのがカセットコンロです。過去に被災された多くの方が「あたたかいものが食べたかった」と言います。食品と同様、ガスボンベも日常的に使用→補充しましょう。